



1 「ヒマラヤの国ネパールの美しさ—目惚れた」というオーナーのキャロルは流暢なネパール語とチベット語でコミュニケーションを図り、地元の人としっかり信頼関係を築いている。2 できるだけネパールの素材を使うことを心がけているというプロダクト。シトラスのエッセンシャルオイル配合のソープ。3 中心街の喧騒を離れた場所にワイルドアース社 (<http://wildearthnepal.com/>) のビルがある。ファクトリーでは、民族衣装クルタに身を包んだネパール女性がソープを1個ずつ精確こめて手作りする。4 同社のハーブ園があるナガルコットの村。晴れた日は見事なヒマラヤの山々が頭をのぞかせる。5 ネパール人によって手摘みされるハーブ。伝統のプリントドレスを身につけた働き者の女性達。6 庭に設置したハーブの抽出オイルをチェックしたり、伝票片手にクライアントに電話で対応するなど、ネパール人スタッフが経営を支える。



from NEPAL

知られざるネパール・ビューティの力

ヒマラヤの自然パワーとヒーリング法が育んだナチュラルコスメがネパールに存在した! ひとりのアメリカ人女性によって誕生した、地元女性のハンドメイドによる注目のビューティとは!



の研究でトレッキングに出かけ、以来20年、ヒマラヤに魅了され、ネパールの首都カトマンズにナチュラルコスメカンパニーのワイルドアース社をスタートさせたアメリカ人女性、キャロル・ダンハムがいる。

「ネパールは、ヒンズーやチベットの文化がミックスされ、伝統的にリッチなヒーリング法とハーブがあるヒマラヤの国。人々はとても穏やかで誇り高く働き者。でもアジアの最貧国と呼ばれるこの国で、私は彼らのために何ができるだろうと考えた」とキャロルは、それまで享受してきたものを、地域に還元するべく、7年前にビジネスをスタートさせた。

山奥で修行に励むヨギーニが使用したハーブを取り入れた「ヨギ&ヨギーニ」、ヒマラヤでのみ成育し、ほ乳類でもっとも脂肪分豊富なミルクを出す長毛の牛、ヤクのミルクを

「チベットタン・ホットスプリングス」は、寒いチベット山岳地帯に温泉スパを発見し、このアイデアを基に発展させたもの。高山のみで育つハーブを使用したオイル、チベットの民間療法や宗教行事に、炒った大麦パウダーが使われることにヒントを得て、その粉をクレンジング用パウダーにするなど、キャロルのヒーリングやハーブに対する知識と情熱が生んだ、ユニークで他例をみないものが揃っている。

伝統医療を基に、地元の厳選された素材を使用し、地域の女性たちによってオールハンドメイドで少量生産し、その評価は口コミでアメリカ、ヨーロッパに伝わっている。それは、ネパールに横たわるヒマラヤの山々で育まれるパワフルな植物とハートフルな人々によって生み出される、貴重な自然の贈り物だ。